

中 鹿島中だより



「トライ」アンド「エラー」への挑戦!

(文責：校長)

多くの「輪」を「繋ぎ」、「結んだ」2学期でした

炎天下のもとで準備をし、雨を心配した体育祭に始まった2学期も終わろうとしています。体育祭がはるか昔の出来事に感じるほど2学期は長く、その他の様々な行事や活動が途切れることなくここまで来ました。その中には必ず鹿中生の真剣な顔、満面の笑顔があり、そんな姿を学校だよりやホームページで絶えることなくお伝えできたように思います。

今年の生徒会本部が掲げた「輪」というキーワードの実現に向け、体育祭では「繋」(つなぐ)、合唱コンクールでは「結」(むすぶ)をスローガンに活動を行い、今年度鹿島中に在籍する生徒、教職員、保護者、また地域の方を一つの輪に繋ぎ、結んでくれたと思っています。こうしたことは、生徒会本部の努力もさることながら、生徒一人一人が自分事として様々な活動に参加してくれたことも大きな要因だと思っています。本当によく頑張った2学期となりました。もちろんそれぞれの活動の中に「トライ」アンド「エラー」への挑戦が存在していたことは言うまでもありません。

2学期を振り返る①



繋ぐ
輪
結ぶ

2学期を振り返る②

2年生は修学旅行へ。班のメンバーと、学級の絆を繋ぎ、結びました。

3年生は職場体験学習へ。自分の将来と実社会を繋ぐ体験になりました。

繋ぐ 輪 結ぶ

1年生は、来年度の修学旅行を見据え松江自主研修へ。協力して学年、班の絆を結びました。

「かしまミライカイギ」では、3年生が地域の大人と鹿島の未来について対話しました。また地域のボランティア活動に参加し、地域住民のひとりとして地域とつながりました。

生徒会活動にかぎらず、様々な活動の中に「繋ぐ」「結ぶ」が見られ、生徒の皆さんの中に、個人としての成長、集団としての成長が見られた2学期だったと思います。

やってもやらなくても、頑張っても頑張らなくても時間が過ぎれば2学期は終わります。そんな中で、多くの生徒が、同じ思いを持って頑張ったら、こんなに大きな成果が得られるのも、ここに至るまでわかりません。ただ、こんなことだったらあの時もっと頑張っておけばよかったと思っても2学期をやり直すことはできません。そう考えると、本当に皆で頑張り成果を感じながら今学期を終えることができることは、幸せなことだと思っています。

日々の活動にご理解とご協力をいただいた保護者のみなさま、また地域のみなさまありがとうございました。3学期も引き続きよろしくお願いたします。

HPではカラーで学校だよりをご覧いただけます。日々の活動の様子も載せていますので、是非ご覧ください。

鹿島中学校ホームページへはコチラの2次元コードから！

